

科目区分	専門教育科目	科目名	発達と老化の理解 I		科目コード ²	17F670	担当者	植木 明子			
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	介護福祉士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
発達の観点からの老化に関する心理や身体機能の特徴に関する基礎的知識を学ぶ						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	人間の成長と発達を理解し、老年期の発達と課題が理解できる										
2.	老化に伴う心と体の変化が日常生活に与える影響を言える。										
3.											
4.								◎		○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（60%） 臨時試験（10%） 提出物（20%） 発表内容（10%）					
必要に応じて配布プリントやパワーポイントを使った講義方式の授業とさらに疑似喪失体験を行います。毎回確認テストをします、その際理解していなかった部分は次回提出してもらいます。											
準備学修						課題等への対応					
夏季休暇中に課題として取り組んだことを、後期間き書き集にまとめます。実習の現場で高齢者の特徴がつかめるよう、学習したことは配布プリントやノートをきちんとまとめていくこと。復習予習には1時間かけてください。						課題は1週間後に提出してもらいます。提出してもらったら、1週間後には返却します。					
授業計画											
第1回	人間の成長と発達		人間の発達とは								
第2回	人間の成長と発達		人間の発達段階と発達課題								
第3回	高齢者の食に関する思いを聞き、発達課題を考えることができる。										
第4回	高齢者の食に関する思いを聞き、発達課題を考えることができる										
第5回	高齢期の発達と成熟		老年とは 老年期の定義								
第6回	老年期の発達と成熟		老年期の発達課題と留意点								
第7回	老年期の発達と成熟		老年期の発達課題と留意点								
第8回	老年期の発達と課題		サクセスエイジング								
第9回	老年期の発達と課題		サクセスエイジング								
第10回	老化に伴うこころの変化と日常生活		老化が及ぼす心理的影響								
第11回	老化に伴うこころの変化と日常生活		老化が及ぼす心理的影響								
第12回	老化に伴うこころの変化と日常生活		高齢者の心の問題と精神障害								
第13回	老化に伴うこころの変化と日常生活		要介護による高齢者の心理								
第14回	老化に伴うからだの変化と日常生活への影響①										
第15回	老化に伴うからだの変化と日常生活への影響②										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
「発達と老化の理解」新介護福祉士養成テキスト 中央法規						高齢者のこころとからだについてよく理解することが介護の質の向上につながります。学習した内容は他の教科とも連動します。難しい言葉もありますがしっかり理解していきますよう					